

農 - むのり -



農業青年部 新入部員

— 津安芸地区 農業青年部に入いませんか —

募集中!



津安芸地区農業青年部は、若手農業者を対象に平成30年4月に設立し、栽培や経営に関する研修会や、会員同士の交流の場として活動を行っております。今後さらなる活動の広がりを目指して、広く部員を募集いたします。

津安芸農業協同組合の正組合で、意欲的に農業に従事する55歳までの若手農業者の方であれば、どなたでも参加できます。詳しくは営農振興課（229-3502）までお問い合わせください。



「JA津安芸 女性部」 会員募集中



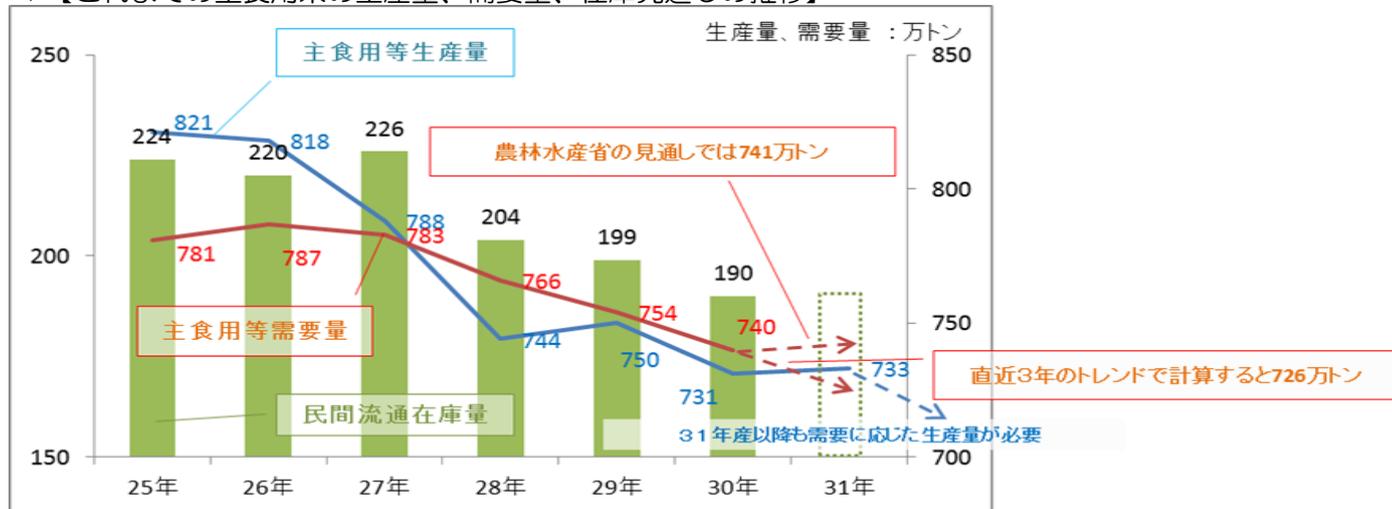
～女性部への加入について～
JA津安芸管内に居住する女性、又はこの会の主旨に賛同する女性なら、農家でも農家でなくても何歳でも女性であれば入会OK!です♪
入会金(500円)を添えて、お近くの営農センターの女性部事務局までお申込下さい。

《女性部事務局のお問い合わせ》

- | | | | |
|-----------|--------------|-----------|-------------|
| 営農振興課 | 059-229-3502 | 河芸営農センター | 0120-085040 |
| 芸濃営農センター | 0120-056041 | 美里営農センター | 0120-057043 |
| 安濃営農センター | 0120-059044 | 津北部営農センター | 0120-057045 |
| 津中央営農センター | 0120-057046 | 津南部営農センター | 0120-059047 |

平成31年産以降の生産調整への取組み

▽【これまでの主食用米の生産量、需要量、在庫見通しの推移】

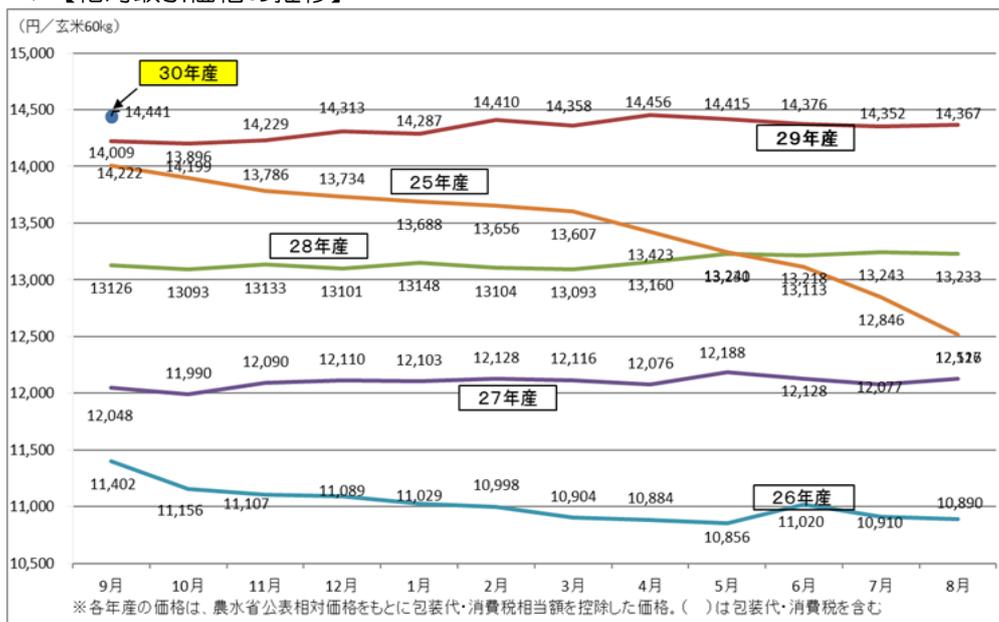


▽【相対取引価格の推移】

主食用米の需要は人口減少等の要因から毎年約8.5万トン程度減少しています。

需要に応じた生産を行わなければ、在庫が増加し米価が下がり農業所得が減少します。

過去にも、平成26年産以前は超過作付けにより米価が下がり、平成27年産以降は超過作付けが解消され米価が回復傾向となっています。



主食用米の需給バランスは、生産者のみなさまが生産調整へ協力いただく事で支えられています。

平成30年産では、津北地域農業再生協議会から全国の需給状況に基づき「生産量の目安」が示され、みなさまのご協力により津地域においても生産調整を達成する事ができました。

平成31年産につきましても、昨年と同様に津北地域農業再生協議会より示される「生産量の目安」に基づいた生産調整へのご理解とご協力をお願い致します。

JA津安芸 営農対策部 営農振興課

三重県津市一色町191-2

電話: 059 (229) 3502

FAX: 059 (229) 3518



ホームページもご覧ください。
<http://www.ja-tsuage.or.jp>